

年 月 日

補助金交付申請書

高 砂 市 長 様

(申請者) (〒 ー)
住 所

氏 名

(上記代理人) (〒 ー)
住 所

氏 名

(連絡先の電話番号))

(連絡先の FAX 番号))

年度において、空き家の改修工事等に係る事業を下記のとおり実施したいので、補助金 円を交付願いたく高砂市空き家活用支援事業補助金交付要綱第 6 条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の内容及び経費区分（別記）

2 事業の着手年月日 年 月 日 (予定)
事業の完了年月日 年 月 日 (予定)

3 添付書類

- ☐ 様式第 1－1 号（空き家活用事業実施計画書）
- ☐ 様式第 1－2 号（補助金算定・精算書）
- ☐ 空き家の改修に係る図書
 - (1) 付近見取図
 - (2) 配置図
 - (3) 平面図及び立面図（改修前後）
 - (4) その他改修工事内容が確認できる図書
- ☐ 空き家の所有者が確認できる書類で、次の各号のいずれかの写し
 - (1) 空き家の登記事項証明書
 - (2) その他空き家の所有者を証明する書類
- ☐ 空き家の建築年月が確認できる書類で、次の各号のいずれかの写し
 - (1) 空き家の建築時の建築確認通知書又は検査済証
 - (2) 空き家の登記事項証明書
 - (3) 空き家の固定資産課税台帳登録証明（建築年月が記載されたもの）
 - (4) その他空き家の建築年月を証明する書類
- ☐ 空き家の耐震性能を確認できる書類
- ☐ 空き家の写真
- ☐ 様式第 1－4 号（誓約書）
- ☐ 様式第 1－5 号（承諾書）
- ☐ 賃貸契約書の写し（空き家を賃貸又は賃借して活用する場合に限る。）
- ☐ 委任状
- ☐ 市税完納証明書

別 記

収支予算書

1 収入の部

科目	予算額	摘要
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

2 支出の部

科目	予算額	摘要
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

- (注) 1 収支の計はそれぞれ一致させること。
2 予算額は、補助対象となる額を記入すること。
3 支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

2 事業に係る空き家の概要

所在地	高砂市					
構造規模	造		階建て		延べ床面積 平方メートル	
所有者	住所			氏名		
	住所			氏名		
	住所			氏名		
	住所			氏名		
建築の時期	年		月		日	
空き家の期間	年		箇月		※6箇月以上必要	
設備等	1 居室 2 台所 3 トイレ 4 玄関 ※現況設置されている設備等（専用に限る。）の番号に○をつけてください。					
所有の状況等	☐ 購入済 ☐ 建物使用までに購入予定 ☐ 賃貸借契約締結済 ☐ 賃貸予定 ☐ その他（ ）					
改修建築物の活用方法	☐ 住 宅	☐ 入居予定時期 年 月 （入居予定期間 年間）				
		【入居する世帯構成】 ☐ 世帯主 年齢（ 歳） ☐ 配偶者 年齢（ 歳） ☐ 子 年齢（ 歳）（ 歳）（ 歳） ☐ その他（ ）（ 歳）（ 歳） うち妊娠中の方 有 無				
		☐ 賃貸予定のため未定				
	☐ 事業所	☐ 事業開始予定時期 年 月 （事業予定期間 年間）				
【事業の内容】						

3 改修工事施工者

会社名			
許可番号・登録番号	建設業許可 ☐ 大臣 ☐ 知事（ ____ー____ ） _____ 号_____ 工事業		
担当者氏名			
電話番号			
工事着手予定日	年	月	日
工事完了予定日	年	月	日

4 補助金交付申請額の算出

事業費	円
うち補助対象額	円
補助の種類	☐ 住宅型〈一般タイプ〉 ※補助率 1/2、上限額 150 万円 ☐ 住宅型〈若年・子育て支援タイプ〉 ※補助率 2/3、上限額 200 万円 ☐ 事業所型 ※補助率 1/2、上限額 150 万円
補助金申請額	補助対象額 × (1/2 又は 1/3) 円 (千円未満切り捨て) ※上限額を超える場合は上限額を記載

5 改修工事の内容

[illegible]

年 月 日

補 助 金 算 定 書

所 在 地

会 社 名

代表者名

連 先 先 () -

(担当者 :)

下記のとおり見積り致します。

(空き家活用支援事業)

改修予定建築物の所在地	
総工事費 (c) = (a) + (b)	円
補助対象工事費 (a)	円
その他工事費 (b)	円
補助金額 (f)	円

※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を()書きで併記してください。

【添付書類】 空き家改修工事費内訳書

年 月 日

耐震性能確認書

確認者氏名：

() 建築士 () 登録第 号

建築士事務所名：

() 建築士事務所 知事登録第 号

年 月 日付けで が高砂市空き家活用支援事業補助金の交付申請をした改修
予定建築物の耐震性能は下記のとおりです。下記及び添付書類に記載の事項は事実と相違ありません。

記

1 改修予定建築物の概要	(1)所在地	高砂市
	(2)補助の種類	☐ 住宅型<一般タイプ> ☐ 住宅型<若年・子育て支援タイプ> ☐ 事業所型
	(3)改修後の用途	☐ 自己用 (☐ 住宅 ☐ 事業所) ☐ 左記以外
	(4)規 模	地上 階 (階) 地下 階 (階)
		建築面積 平方メートル (平方メートル)
	※ () は改修前	延べ面積 平方メートル (平方メートル)
2	耐震診断の方法	☐ 「木造住宅の耐震診断と補強方法」 (☐ 一般診断法 ☐ 精密診断法) ☐ 「2012年改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」 (☐ 一般診断法 ☐ 精密診断法) ☐ 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) ☐ 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(2017年版) (☐ 第1次診断法 ☐ 第2次診断法 ☐ 第3次診断法) ☐ 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(2009年版) (☐ 第1次診断法 ☐ 第2次診断法 ☐ 第3次診断法) ☐ 建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)第3章第8節に規定する構造計算による耐震診断 ☐ その他 ()
3	改修前における耐震診断結果 評点 点	(所見)
4	改修後における耐震診断結果 評点 点	(耐震改修の方針)
		(具体的な補強方法)
5	備考	

【添付書類】耐震性能の確認において参考となる図書

年 月 日

誓 約 書

高 砂 市 長 様

高砂市空き家活用支援事業補助金の交付を申請するに当たり、以下の事項について誓約します。

1. 申請する内容に虚偽がなく、高砂市空き家活用支援事業補助金交付要綱を遵守すること。
2. 改修工事の実施に当たっては建築基準法その他関係法令を遵守すること。
3. 改修建築物については 10 年以上居住すること又は 10 年以上賃貸住宅又は事業所として活用すること。
4. 空き家所有者以外が改修を行う場合は、補助金の交付を申請する前に、当該住宅を改修すること、補助事業完了後 10 年以上活用すること、賃借期間終了後の原状回復義務の免除及び造作買取請求権の放棄について空き家所有者が同意していること。
5. 改修建築物についての管理状況及び活用状況等について、市が報告を求めた場合、必要な協力を行うこと。
6. 申請者及びその世帯構成員について、高砂市における暴力団の排除の推進に関する条例（令和 24 年高砂市条例第 5 号。以下「条例」という。）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員又は同上第 3 号に規定する暴力団密接関係者に該当しないこと。

(申請者)

住 所

氏 名

年 月 日

同 意 書

高 砂 市 長 様

申請者（氏名： ）が高砂市空き家活用支援事業補助金の交付を申請するに当たり、以下について同意いたします。

1. 上記の申請者が申請する内容のとおり、私が所有する建物（所在地：高砂市 ）について改修工事等に係る事業（以下「事業」という。）を行うこと。
2. 改修建築物について、事業の完了後 10 年以上継続的に（ 住宅 ・ 事業所 ）として活用し続けること。
3. 改修建築物について、賃借期間終了後の原状回復義務を免除すること。
4. 改修建築物について、造作買取請求権を放棄すること。

（空き家所有者）

住 所

氏 名

高砂市指令 第 号
年 月 日

補助金交付決定通知書

様

高砂市長



年 月 日付けで申請のあった高砂市空き家活用支援事業補助金については、金
円を下記の条件を付して交付することに決定したので通知します。

記

- この補助金の交付の対象となる事業は、年 月 日付けで申請のあった事業とし、その内容は補助金交付申請書に記載のとおりとする。
- 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の額は、次のとおりとする。

補助事業に要する経費	円
補助対象経費	円
補助金の額	円
- 事業に要する経費の配分及びこれに対応する補助金の額は、補助金交付申請書に記載のとおりとする。
- 補助事業者は、高砂市空き家活用支援事業補助金交付要綱に従わなければならない。
- この事業は、年2月末日までに完了しなければならない。
- 空き家の改修又は活用にあたっては都市計画法、建築基準法、農地法その他の関係法令を遵守すること。
- 改修建築物について10年以上居住すること又は10年以上賃貸住宅又は事業所として活用すること。
- 空き家所有者以外が改修を行う場合は、改修建築物について10年以上の賃借期間の確保し、造作買取請求権の放棄すること。
- 改修建築物について事業の完了から10年間は、事業の完了の翌年度及び当該年度から3年ごとに改修建築物の状況について報告すること。

なお、上記の条件に適合しない場合は、補助金を返還しなければならない場合があります。

年 月 日

補助金交付決定内容変更承認申請書

高 砂 市 長 様

(申請者) (〒 —)
住 所

氏 名

(上記代理人) (〒 —)
住 所

氏 名

(連絡先の電話番号))

(連絡先のFAX番号))

年 月 日付高砂市指令 第 号をもって交付決定のあった、 年度高砂市
空き家活用支援事業補助金について、次のとおり交付決定の内容を変更したいので、承認願いたく、
高砂市空き家活用支援事業補助金交付要綱第10条第1項の規定により、申請します。

記

1 変更の理由

2 事業の内容及び経費の区分（別記：変更前を上段にかっこ書き、変更後を下段に記入する。）

年 月 日

補助事業中止（廃止）承認申請書

高 砂 市 長 様

（申請者）（〒 ー ）
住 所

氏 名

（上記代理人）（〒 ー ）
住 所

氏 名

（連絡先の電話番号）

（連絡先のFAX番号）

年 月 日付高砂市指令 第 号をもって交付決定のあった、 年度高砂市
空き家活用支援事業補助金について、次のとおり中止（廃止）したいので、承認願いたく、高砂市
空き家活用支援事業補助金交付要綱第10条第1項の規定により、申請します。

記

1 中止（廃止）の理由

2 廃止予定年月日 年 月 日
中止予定期間 年 月 日から 年 月 日まで

高砂市指令 第 号
年 月 日

補助金交付決定内容変更承認通知書

様

高砂市長



年 月 日付け 第 号で変更申請のあった高砂市空き家活用支援事業補助金については、下記のとおり承認することに決定したので、通知します。

記

- 1 この補助金の交付の対象となる事業は、年 月 日付けで申請のあった事業とし、その内容は補助金交付決定内容変更承認申請書に記載のとおりとする。
- 2 補助金交付の条件等については、上記のほかは、年 月 日付高砂市指令 第 号の補助金交付決定通知書第3項から第5項までのとおりとする。

高砂市指令 第 号
年 月 日

補助事業中止（廃止）承認通知書

様

高砂市長



年 月 日付けで中止（廃止）の申請のあった高砂市空き家活用支援事業補助金については、中止（廃止）を承認することに決定したので、通知します。

高砂市指令 第 号
年 月 日

中間検査実施通知書

様

高砂市長



年 月 日付高砂市指令 第 号で交付決定をした下記の空き家の改修工事等に係る事業の中間検査を行うこととしたので、通知します。

中間検査の受検に際しては、申請者側から市役所担当者に連絡し、検査日時を決定してください。

中間検査を受検しなかった場合は、補助金が交付できないことがあります。申請者は、中間検査時に補助金交付申請書の写し及び契約書の原本と写しを準備してください。

記

1 申 請 者

2 対象住宅所在地

補助事業遂行困難状況報告書

高 砂 市 長 様

（申請者）（〒 ー ）
住 所

氏 名

（上記代理人）（〒 ー ）
住 所

氏 名

（連絡先の電話番号）

（連絡先のFAX番号）

年 月 日付高砂市指令 第 号をもって交付決定のあった空き家の改修
工事等に係る事業については、下記のとおり事業の遂行が困難となったので、承認願いたく、
高砂市空き家活用事業補助金交付要綱第11条第4項の規定により、報告します。

記

1 事業の遂行が困難な理由

2 今後の見通しと所見

年 月 日

補助事業実績報告書

高 砂 市 長 様

（申請者）（〒 ー ）
住 所

氏 名
（上記代理人）（〒 ー ）
住 所

氏 名
（連絡先の電話番号）
（連絡先のFAX番号）

年 月 日付高砂市指令 第 号をもって交付決定のあった、 年度高砂市空き
家活用支援事業補助金に係る事業を下記のとおり実施したので、高砂市空き家活用支援事業補助金交付
要綱第12条の規定により、その実績を報告します。

記

事業の着手年月日	（	年	月	日）
		年	月	日
事業の完了年月日	（	年	月	日）
		年	月	日

（注）申請内容を上段にかっこ書き、実績を下段に記入する。

別 記

収支決算書

1 収入の部

科 目	予 算 額	摘 要
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

2 支出の部

科 目	予 算 額	摘 要
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
計	円	

(注) 収支の計はそれぞれ一致する。

年 月 日

補助金精算書

所在地

会社名

代表者名

連 先 先 () -

(担当者:)

下記のとおり精算致します。

(空き家活用支援事業)

改修予定建築物の所在地	
総工事費 (c)=(a)+(b)	円
補助対象工事費 (a)	円
その他工事費 (b)	円
補助金額 (f)	円

※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を()書きで併記してください。

【添付書類】 空き家改修工事費内訳書

年 月 日

耐震改修工事実施確認書

高 砂 市 長 様

年 月 日付高砂市指令 第 号にて交付決定を受けた事業について、申請書に記載のとおり実施しており、当該改修建築物が当該申請書に記載している耐震性能を有することを確認しました。

確認者氏名：

（ ） 建築士 （ ） 登録第 号

建築士事務所名：

（ ） 建築士事務所 知事登録第 号

高砂市指令 第 号
年 月 日

補助金額確定通知書

様

高砂市長



年度高砂市空き家活用支援事業補助金として、下記のとおり補助金を確定したので、通知
します。

記

確定額 金 円

補助金請求書

金 円也

ただし、 年度高砂市空き家活用支援事業補助金

補助金交付決定額 円

補 助 金 確 定 額 円

今 回 請 求 額 円

<根拠>

補助金交付決定通知 年 月 日付高砂市指令 第 号

補助金交付決定変更通知 年 月 日付高砂市指令 第 号

補助金確定通知 年 月 日付高砂市指令 第 号

上記のとおり、補助金を精算払によって交付されたく、高砂市空き家活用支援事業補助金交付要綱第 1 5 条の規定により、請求します。

年 月 日

高 砂 市 長 様

住 所

氏 名

高砂市指令 第 号
年 月 日

補助金交付決定取消通知書

様

高砂市長



年 月 日付けで申請のあった高砂市空き家活用支援事業補助金については、下記のとおり決定したので、通知します。

記

- 1 補助金額 円を取り消す。
- 2 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金の額は、次のとおりとする。

補助事業に要する経費	円
補助対象経費	円
補助金の額	円
- 3 事業に要する経費の配分及びこれに対応する補助金の額は、別記のとおりとする。

高 砂 市 長 様

(連絡先の FAX 番号)

記

改修建築物の主な活用状況

※2回目以降の報告については、前回報告以降の活用状況について記載してください。

年 月 日

(1) 電話番号 ()
 (2) F A X 番号 ()
 (3) E メールアドレス ()
 (4) ホームページURL ()

☐ 改修建築物の外観写真

☐ その他改修建築物の活用状況がわかるもの